

令和6年度

予算

令和6年度当初予算が3月定例議会で可決されました。

一般会計の予算総額は33億2,500万円で、前年度に対して1,500万円、0.5%の増額となりました。特別会計及び水道事業会計については下記のとおりです。

限られた財源の中でも「まちの活性化」と「子育て支援」に重点配分し、道の駅改修事業や町道成田神崎線を始めとする町道の整備・改良事業等の予算を計上しました。

また、町独自の子育て支援策として、保育料・学校給食費の無償化や子育て支援給付金、高校生までの医療費助成等も継続して実施します。

ここでは、新年度の予算と主要事業についてお知らせします。

歳入

主な歳入は、町税が6億7,720万3千円、地方交付税は10億3,500万円で、歳入総額の約5割を占めています。

国県支出金は6億1,651万8千円で、前年度に比べ8.2%の増となりました。これは、デジタル基盤改革支援補助金や地方創生臨時交付金の増によるものです。

繰入金のうち財政調整基金からの繰入れは、財源対策として12.2%減の3億1,111万9千円を計上しました。

町債は32.6%増の1億8,480万円で、臨時財政対策債や道の駅改修事業債、神崎川護岸整備事業債等を借入れます。

歳出

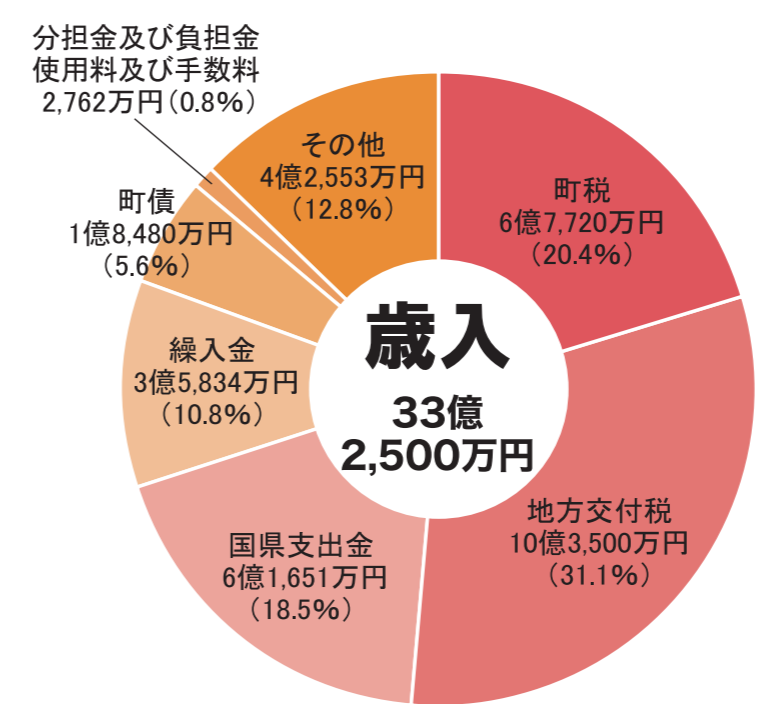
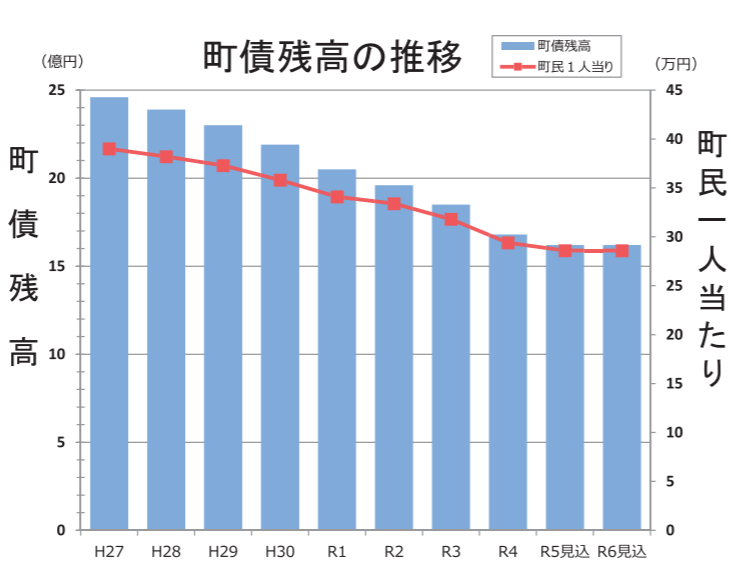
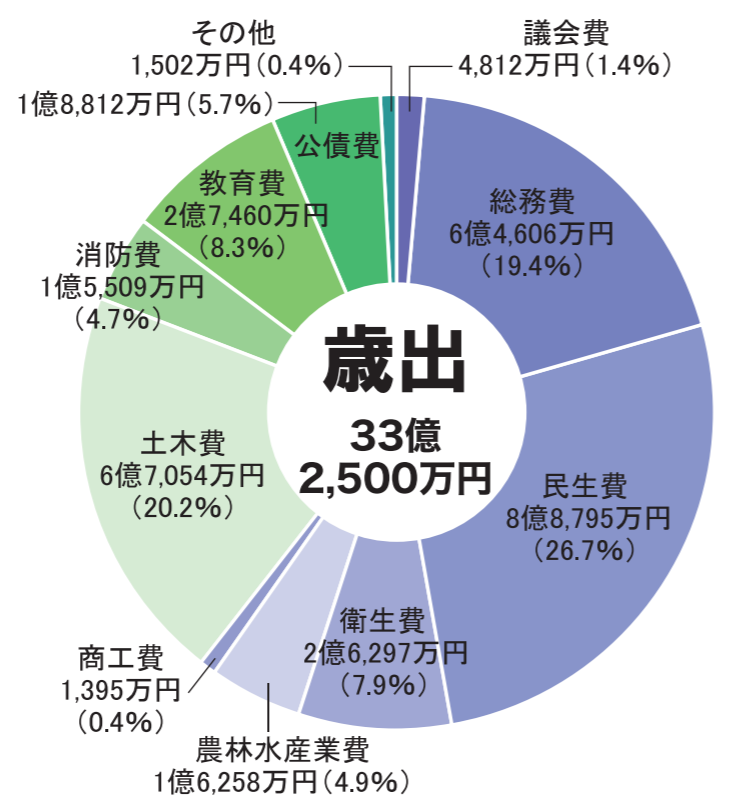
新年度の主要事業は、道の駅改修事業、町道成田神崎線道路整備事業、町道神宿松崎線道路改良事業、町道毛成堀籠線道路改良事業などで、投資的経費は総額で約7億3,000万円を計上しました。子育て支援策では、地方創生臨時交付金を活用し、18歳以下の児童を対象に1人当たり3万円の「こども商品券」を配布します。

また、新規事業として「オーガニック推進事業」の予算を計上。神崎町の発酵文化とオーガニック(有機農業)を組み合わせたブランドイングを目指し、生産者や事業者向けのセミナー開催や、学校給食のオーガニック米提供に取り組みます。

デジタル化の取り組みでは、LINE公式アカウント運用事業やごみ分別促進アプリの導入、がん検診のWEB予約等、町民の皆さんの利便性向上を図ります。

令和6年度の主な事業

令和6年度の主な事業	単位: 万円
総務費	
● 町制70周年記念町勢要覧作成業務	446
● LINE公式アカウント運用事業	176
・ 移住・定住者支援事業	917
● 神崎ふれあいプラザ空調機器改修事業	
民生費	
・ 福祉タクシー利用助成事業	541
● 子育て応援事業(こども商品券)	1,977
・ 子育て支援拠点事業(どんぐりの森)	357
衛生費	
・ 子ども医療費助成事業	1,682
● ごみ分別促進アプリ導入事業	54
農林水産事業費	
● オーガニック推進事業	237
・ 水田自給力向上対策事業	4,067
商工費	
・ 発酵文化振興事業	138
土木費	
・ 町道成田神崎線道路整備事業	1億6,774
・ 町道神宿松崎線道路改良事業	3,335
・ 町道毛成堀籠線道路改良工事	5,116
・ 道の駅改修事業(土木工事)	2億7,788
● 準用河川神崎川護岸(右岸)整備事業	
消防費	
・ 小型動力ポンプ・積載車更新事業	865
教育費	
・ ICT支援事業(電子黒板)	165
・ 学校給食費助成事業	1,559
● は新規事業	



特別会計	国民健康保険		7億2,300万円 (▲1.4%)	
	()は前年度比	後期高齢者医療	1億 220万円 (+5.4%)	
		介護保険	6億9,900万円 (+2.1%)	
		合計	15億2,420万円 (+0.6%)	
水道事業会計	収益的	収入	2億2,273万8千円 (▲0.3%)	
		支出	2億1,723万7千円 (+2.4%)	
	()は前年度比	資本的	収入	145万5千円 (+42.1%)
			支出	6,276万3千円 (▲3.9%)

33億2,500万円

一般会計予算

『まちの活性化』と『子育て支援』に重点配分

今よりも一歩前へ、希望ある町の将来を描く!